

2026年6月1日
株式会社日本政策金融公庫
奈良支店

**生駒版ローカル・ゼブラ認定企業の創業を日本公庫が支援
～障がい者福祉の工賃の向上に資するソーシャルビジネス～**

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）国民生活事業奈良支店は、「地域課題解決型企业（生駒版ローカル・ゼブラ※）」の創出を目的とした生駒市との連携融資商品「i☆Fi（アイ・ファイ）」を活用し株式会社 Resilient が行うソーシャルビジネスの創業を支援しました（金額は非公表）。

※「生駒版ローカル・ゼブラ」とは以下に該当する事業者のことです。

- ①事業活動を通じて、生駒市の地域課題の解決に取り組んでいること
- ②事業活動を通じて、社会的インパクト(社会や環境に対する良い変化)を生み出しながら収益性も確保できること
- ③地域に根差し、持続的に事業を展開できること
- ④市や地域の事業者・住民など、多様な主体と連携して事業を行っていること

株式会社 Resilient は、障がいのある方の商品の販売を支援する EC モールアプリ「SAI CITY（サイシティ）」の WEB 版を令和8年5月31日、アプリ版を6月10日にリリースし、「障がいのある人に『もっと選べる』を提供する」ことをミッションとして、従来の応援や寄付に頼らず、商品そのものの魅力で選ばれる新たな仕組みづくりに取り組んでいます。

生駒市では、共創型経営実践スクール「Ikoma Local Business Hub（以下 ILBH）」などを通じて、起業を目指す方への支援を行っています。

日本公庫では、引き続き、ソーシャルビジネスなどを創業される方の資金需要に着実に対応していくとともに、各種情報提供等により、創業機運の醸成にも積極的に取り組んでいきます。

企 業 名	株式会社Resilient	代 表 名	小畑 利江子
所 在 地	奈良県生駒市谷田町	業 種	インターネット附随サービス業

事業内容

（株式会社 Resilient）

生駒市の共創型経営実践スクール ILBH に参加した小畑代表が令和7年10月に設立。

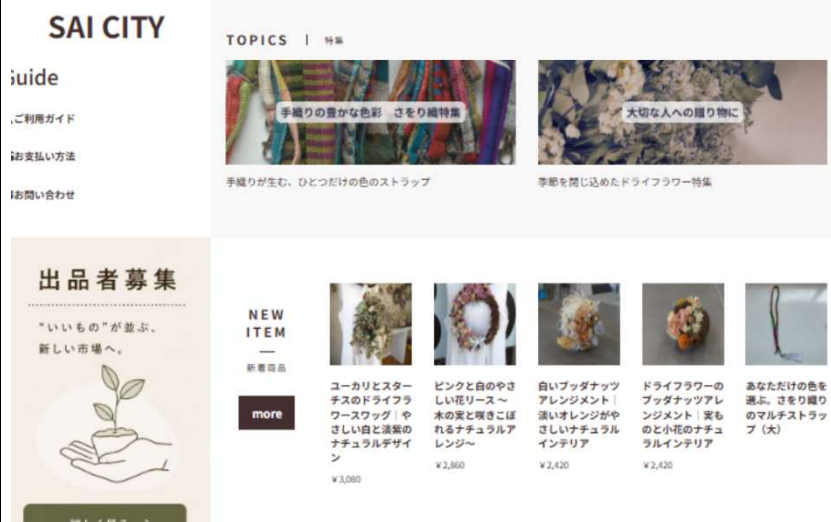
ILBH に参加し、専門的な知識とネットワークを得たことで、抽象的だったアイデアを形にし、障がいのある方の手作り商品を販売する EC モール「SAI CITY」という具体的なサービス設計が実現。小畑代表は、ILBH プラン編にて最優秀賞を受賞。作成された事業計画により、生駒版ローカル・ゼブラ認定企業となりました。

(EC モールアプリ「SAI CITY (サイシティ)」)

「SAI CITY (サイシティ)」は、障がいのある方がつくる多彩な商品を集めた EC モールアプリです。福祉施設の経済的基盤の脆弱さが支援の継続を困難にしている現状を踏まえ、障がい者福祉の利用者と支援者双方に役立つツールとして開発されました。

アプリの利用者が商品の魅力で自由に選べる環境を提供し、障がい者福祉の経済的自立を支援します。寄付や応援に依存しない新しいビジネスモデルとして高い可能性を秘めています。

現在、障がいのある方のご親族の方、ボランティア団体の方、福祉系学校などを中心に「SAI CITY」の案内を開始しています。地域コミュニティとの連携を強化し、障がい者の社会参加を促進するプラットフォームを目指しています。



<お問い合わせ先> 日本政策金融公庫 奈良支店 国民生活事業 Tel:0570-069483(担当:五十嵐)
〒630-8115 奈良県奈良市大宮町 7-1-33 奈良センタービルディング 6階